

談話録



介護の専門家
木下の介福さん

介護は輸出の切り札に

△…「介護サービスは日本の輸出の切り札になる」。木下グループで介護事業を手掛ける木下の介護（東京・新宿）の福元均取締役はこう言い切る。「日本の介護サービスはそれほど高くない税率と保険料の中にあっても充実した内容を提供できている。今後、高齢化が進む海外でも必ず需要が伸びる」と言っている理由だ。

△…介護業界では低賃金や過酷な労働環境から離職率が高い傾向にあるが、「日本の介護サービスが世界中に認められれば、食のすゝめ例に挙げ、人も増えるはず」。日本「『カイト』とこの日本語を世界中に広めたい」と意気込むところだ。